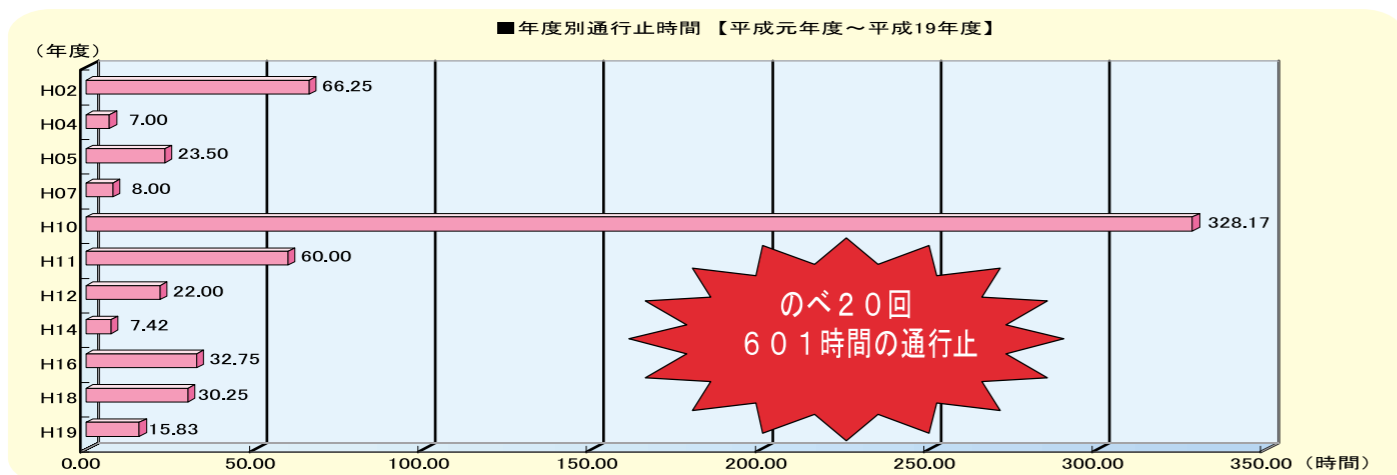


# 板木野防災の目的と整備効果

国道32号 大豊町小川～同町馬瀬 (L=2.7km) は、急峻な地形に亀裂の発達した巨岩が点在しており、道路利用者への危険性が高い区間が存在するため、台風や集中豪雨などの異常気象時には通行止めが実施されます。

平成元年～平成19年の過去20年間では、延べ20回601時間の通行止めが実施されました。

本事業により、大豊町における事前通行規制区間が短縮し、防災危険箇所が回避されます。



## 板木野防災 事業の流れ

### 現地測量・地質調査

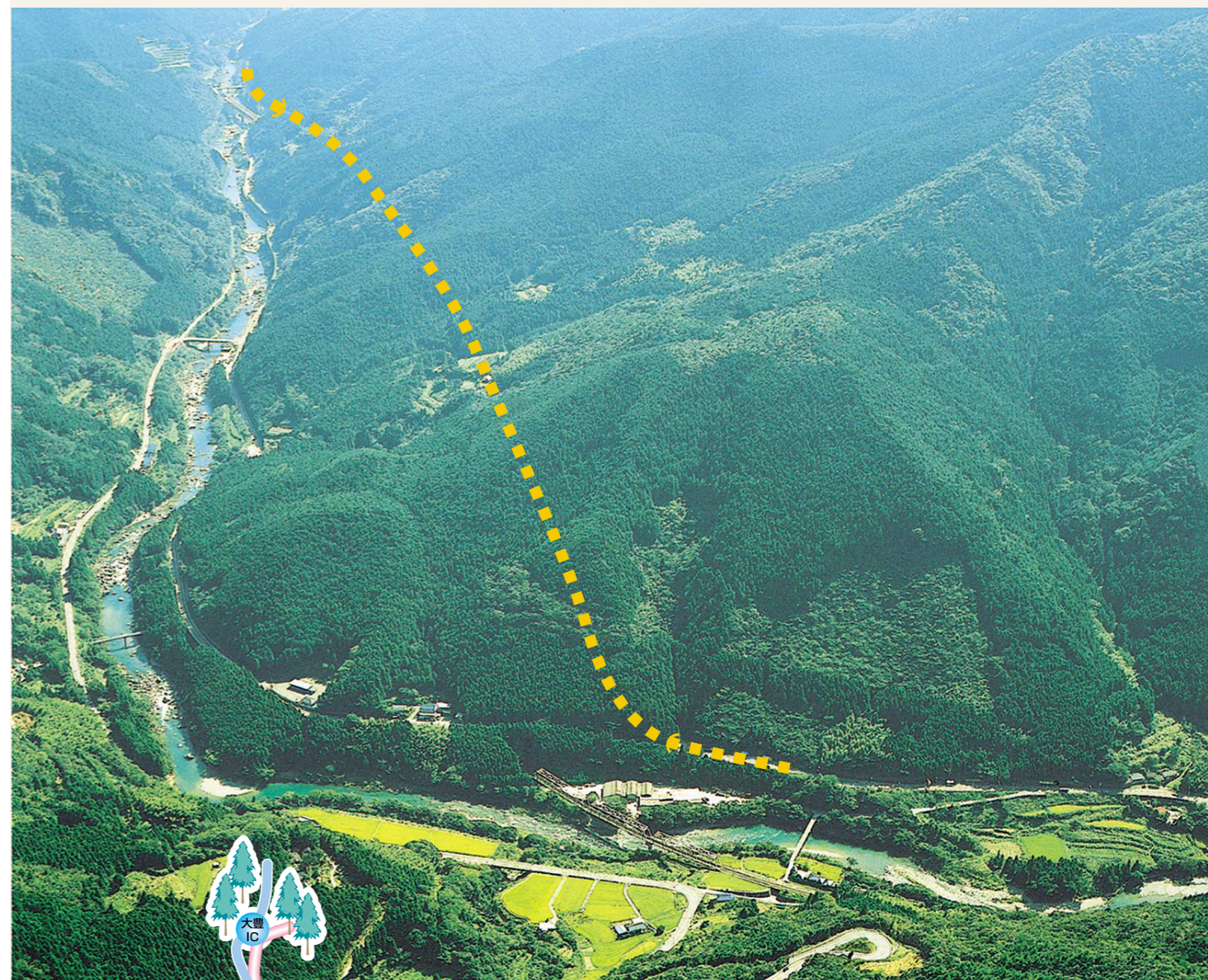
- 1 調査説明**  
計画道路の概要を関係者の方々に説明し、測量・地質調査のために土地への立ち入りの了解をお願いします。
- 2 現地測量・調査**  
設計に必要な地形の調査として、現地の詳しい測量や土地利用状況の調査を行います。
- 3 設計案作成**  
現地の地形状況などを反映して、設計案を作成します。
- 4 設計協議**  
設計案を元に、関係者の方々と具体的な設計内容について協議します。
- 5 現地協議**  
現地に道路の予定幅を示す目印を設置して、道路の構造(高さ・水路・側道・取合せ等)について、関係者の方々と現地で協議します。
- 6 詳細設計**  
協議内容を反映して、設計を確定します。

は、関係者の方々のご意見を可能な範囲で反映し、事業を進めるステップです。

- 7 幅杭設置 (道路用地確定)**
- 用地調査・交渉**
- 8 境界立会**  
道路用地にかかる土地の境界について確認するため、地権者の方々の立会をお願いします。
- 9 用地調査**  
土地・建物・立竹木など、補償対象となる物件の調査を行います。
- 10 用地補償説明・交渉**  
関係者の方々に用地補償の説明・交渉を行い、契約・支払いを行います。
- 11 工事**  
状況に応じて、事前に説明会を行います。
- 完成(供用)**  
道路が完成し、車や人が通れるようになります。

このパンフレットは再生紙を使用しています 2010.3.

# いたぎの 板木野 ぼうさい 防災



国土交通省 四国地方整備局  
土佐国道事務所

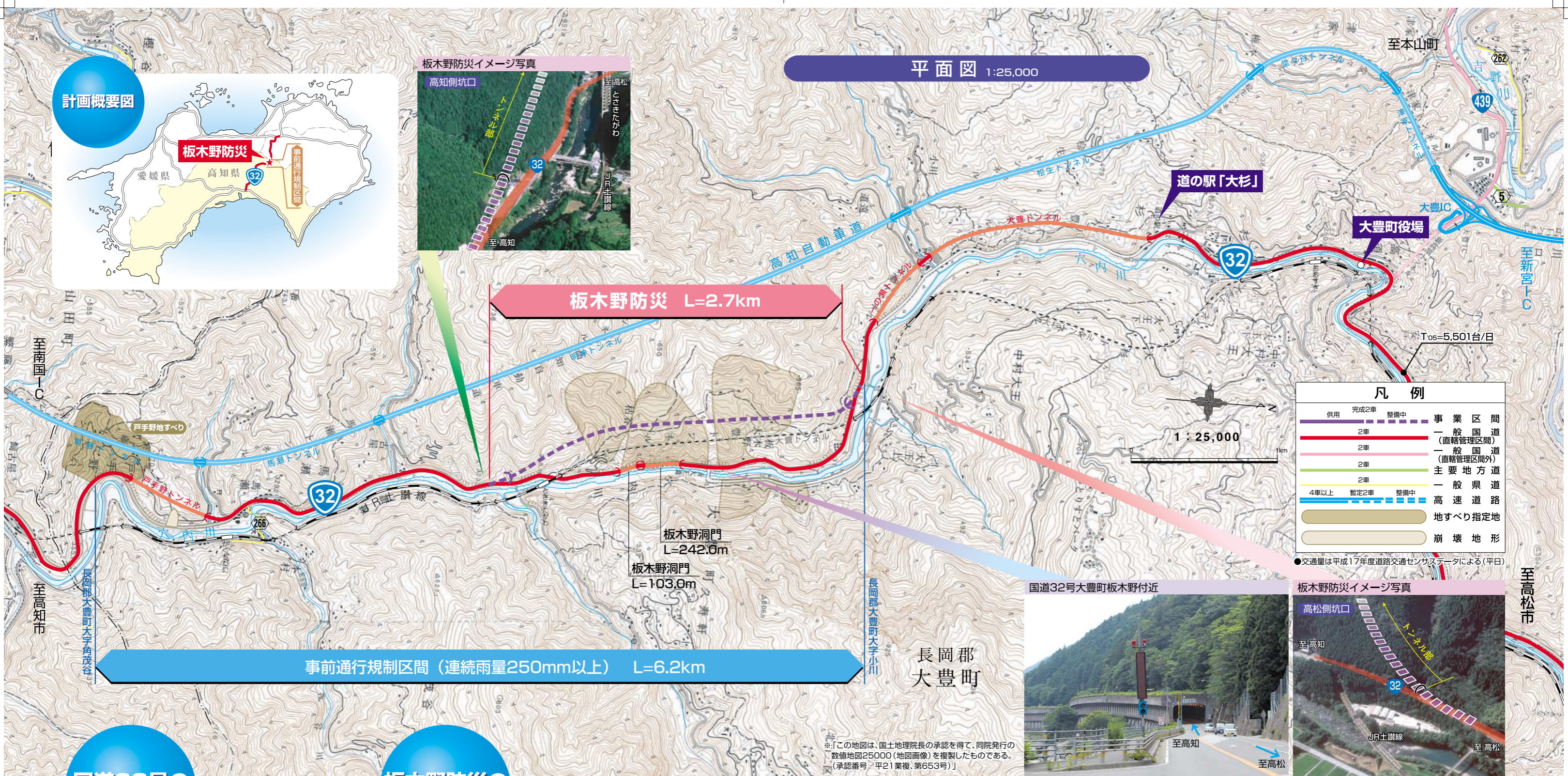
〒780-0055 高知市江陽町2番2号  
[代表] TEL (088) 884-0359  
[直通] TEL (088) 885-4825 FAX (088) 885-1494  
<http://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/>

●道路に関するお問い合わせは  
[道の相談室] ☎0120-106-497  
<http://www.skr.mlit.go.jp/road/michi/>

計画概要図



平面図 1:25,000



凡例

供用	完成2車	整備中	事業区間
2車	2車	2車	一般国道 (直轄管理区間)
2車	2車	2車	一般国道 (直轄管理区間外)
2車	2車	2車	主要地方道
4車以上	暫定2車	整備中	一般県道
			高速道路
			地すべり指定地
			崩壊地形

国道32号の概要

高松市より高知市に至る、瀬戸内海側と大平洋側を結ぶ重要な路線で、約140kmのうち土佐国道事務所では高知県内57.7kmの改築と維持管理を担当しています。当担当区間は、急峻な四国山地を横断しているため現在も防災対策等について最大の注意と努力を払っています。

また、大雨や雪などの原因によって高知自動車道が通行止めの際には代替幹線道路としての機能を果たします。

板木野防災の概要

本事業は、国道32号の事前通行規制区間(連続雨量250mm以上)のうち、防災危険箇所が連続する区間をトンネルで回避し、災害に強い道路づくりを実現するために整備するものです。

区間	自：長岡郡大豊町小川 至：長岡郡大豊町馬瀬
構造規格	第3種第3級
設計速度	50km/h
延長	2.7km
事業化年度	平成13年度



板木野防災 標準断面図 (単位/m)

